

受験番号

氏名

二〇二一年度

武蔵野学院大学 国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科

一般選抜第一回入学試験

二〇二一年二月二十四日実施

国語総合（一〇〇点 五〇分）

注意事項

- 一 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 二 監督者の「解答はじめ」の指示があった後、速やかに問題冊子と解答用紙の両方の所定欄に受験番号と氏名を記入しなさい。
- 三 この問題冊子は、6ページあります。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 四 解答は、解答用紙の所定の欄に記入しなさい。
- 五 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 六 不正行為について
 - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
 - ② 不正行為に見えるような行為が見受けられた場合は、監督者が注意をしますので、注意や指示に従ってください。従わない場合には、不正行為とみなされる場合があります。
 - ③ 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめさせ退室させます。
- 七 試験終了後、問題冊子は回収します。

問一 次の――線部の漢字の読みを答えなさい。

- (1) 国の礎となる人材を育成するために、基礎事業を整備する。
- (2) 計画を阻害しようとする敵の動きを第二部隊が阻んだ。
- (3) 動物を慈しむ思いから慈善興行を行った。
- (4) 春の兆しを告げる桃の花の咲き具合で吉兆を占う。
- (5) 由緒ある家柄の当主が、由ありげに語り始めた。

問二 次の空欄に入る漢字を使った熟語を四つの中から選び記号で答えなさい。

(例) らかに話す

ア、急流 イ、華麗 ウ、円滑

エ、潤沢

(正答) ウ (滑らかに話す)

(1) 望郷の思いがる。

ア、進捗 イ、発見 ウ、計画 エ、募集

(2) 謀反の企みをく。

ア、行動 イ、暴虐 ウ、方向 エ、折衝

(3) だ遺憾なことである。

ア、甚大 イ、義憤 ウ、相応 エ、飛行

(4) デパートのし物を楽しみに待つ。

ア、越境 イ、指示 ウ、催促 エ、脇差

(5) 待ち合わせ相手の目印は緑の手げかばんだ。

ア、提出 イ、推挙 ウ、上下 エ、告白

問三 次の四字熟語の空欄部分をカタカナの語群の中から選び、漢字で答えなさい。

(1) () 月歩

(2) 五里 ()

(3) 本末 ()

(4) () 麗句

(5) 油断 ()

《語群》

テントウ

ニツシン

センコウ

ムチュウ

タイテキ

ビジ

問四 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

(1) 傍線部(一)について、「社会生活を調和や平和の相のもとに見る視点」から見える社会像を文中の語を利用して述べなさい。

(2) 傍線部(二)について、「個人主義」とはどのようなものか、文意に即して考え、簡明に述べなさい。

(3) 傍線部(三)について、「間柄とは、闘争(葛藤)の別名である」とはどういうことか、簡明に説明しなさい。

- (4) 傍線部(四)について、「社会性への誤解」とは社会についてどう理解することを言ったのか、具体的に述べなさい。
- (5) 傍線部(五)について、「その前提」とはどういうことを指しているか、文中から抜き出しなさい。
- (6) 傍線部(六)について、「他者を意のままに動かしたい、という欲求と、他者から認められたい(愛されたい)、という欲求とは、どう違うのか」とあるが、文中の語を利用して、両者の違いを簡明に説明しなさい。
- (7) 傍線部(七)について、「支配」してしまったのでは鬨いに勝利したことにはならないというのは、「承認をめぐる鬨争」を主題化するとき常に踏まえられていなければならない点だろう」とあるが、なぜこう言えるのか。文中の語を利用して、その理由を述べなさい。

武蔵野学院大学 国際コミュニケーション学部
 国際コミュニケーション学科
 一般選抜第1回試験 解答用紙 2021年2月24日実施

受験番号

氏名

問一
(各2点)

| | | |
|-----|------|-------|
| (1) | いしずえ | きそ |
| (2) | そがい | はば |
| (3) | いつく | じぜん |
| (4) | きそ | きつちよう |
| (5) | ゆいしよ | よし |

問二
(各2点)

| | | | | | |
|-----|---|-----|---|-----|---|
| (1) | エ | (2) | イ | (3) | ア |
| (4) | ウ | (5) | ア | | |

問三
(各2点)

| | | | | | |
|-----|----|-----|----|-----|----|
| (1) | 日進 | (2) | 霧中 | (3) | 転倒 |
| (4) | 美辞 | (5) | 大敵 | | |

※

| |
|----|
| 合計 |
|----|

※

| |
|----|
| 小計 |
|----|

問 四

(1)

(5点)

ただ暖かいだけの社会性や共同性という面で捉えられる
社会

(2)

(10点)

自己実現（自分の希望、欲望、都合、損得など）の考え
方で生きること自明のこととする考え、
自分ファーストを当たり前とする考え 等

(3)

(5点)

他者とのつながりを保つ（ことを求める）ことは、個人
の我慢との葛藤のうちにあるから

(4)

(10点)

社会性のもつ両義性を見ず調和や平和の相としてだけ社
会を理解すること

(5)

(5点)

闘争であれ競争であれ、そこに勝者だけでなく敗者もま
た生まれることは避け難い。

(6)

(15点)

他者を意のままに動かしたい欲求は単に意のままにでき
る対象が増えるだけで満足するが、承認を求める闘争
は、その根底に、自分が他者を認め、また認められたい
という相互性がなければならない。

(7)

(10点)

こちら側の意のままにはならないものの承認であつてこ
そ、（私には）値打ちのあるものとなるから

※

小計